



兵庫支部NEWS H21年 9月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭 (Tel.078-792-6130)

ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

本部総会・関西支部総会への派遣制度化 支部会費納入依頼を来年度支部総会から

今年3回目となる役員会が9月5日(土)午後1時から、新長田勤労市民センター別館ビブレホール会議室Bにおいて開催された。



(佐藤、大村、河野、二宮)

先ず最初に大村支部長から、昨年までは本部総会に兵庫支部から複数名が出席していたが、今年から評議員が支部長兼任となり、支部活動功労者表彰受賞者もなく、支部

顧問及び役員総数17名のうち出席者は、大村支部長、安徳副支部長・幹事長、山田副支部長、松山会計幹事、二宮事務局長、前原幹事、佐藤幹事、河野会計監査及び名越顧問の9名で、欠席者8名のうち委任状提出者が2名。



(前原、松山、安徳、山田)

長一人のみの出席となりそうなのが説明され、本部総会へ支部長以外の誰かを兵庫支部から派遣することについて審議され、次の様に制度化する事になった。

「支部長以外に本部総会に派遣する人は、原則支部活動功労被表彰者とし、被表彰者なき場合は、総会当番期にあたる役員を優先し、いずれも該当なき場合は、その他の役員または支部会員から選出する。派遣者の交通費及び総会チケット代金は支部で負担する。」

上記により今年の派遣者は、三宅隆志幹事(59中)を第一候補として総会出席を依頼することになった。

続いて関西支部総会への出席者についても審議され次の様に2名分の会費を支部で負担する事になった。

「関西支部総会への兵庫支部からの出席者は、支部長及び役員2名の会費を負担して派遣する。」

今年の本部総会は10月25日(日)午前11時からホテルニュータガワ、小倉北区、において開催予定。

関西支部総会は10月18日(日)午前11時から新大阪ワシントンホテルプラザにて開催予定で、会費は男性8000円、女性7000円。

次に、同窓会会費を納入する人の減少などで、兵庫支部の収入が今後見込めないことから、兵庫支部会費をたとえ1000円でもお願いしてはどうかと提案があり、「平成22年度支部総会開催時から、支部会費1000円/年を総会参加費とは別途に請求する。」ことになった。

ここで山田副支部長からの提案で、7月に開催した兵庫支部総会・懇親会について総括することになる。

先ず今回は封書での案内となったが、同窓会本部の封書で送られた為、会員の中には開封しないまま放置した人もあったのではと懸念され、今後は封書表に、「兵庫支部総会案内状同封」などの文言を入れるべきとの意見あり。封書に別途印刷あるいはスタンプよりシールの利用が良いのではと。

今回比較的若年層の参加が多かったのは組織活性化委員会による事前の勧誘・徹文が功を奏したのかもとこんごも積極的な勧誘を心がける必要あり。

終了直後に出席会員・来賓に支部役員一同の名前で出席御礼状が出されたのは、集合写真の送付と二度手間になり、二重の送料がかかり必要なかったのではという意見あり。

その他、総会会場と懇親会会場の分離、土屋氏の年金の話、佐藤研二幹事の司会ぶり等は好評であった。

忘年会は12月第一土曜日(12/05)

「三金会」会場「本館牡丹園」で開催予定

今年の忘年会は、今年7月から「三金会」「囲碁の会」の会場としてお世話になっている「本館牡丹園」で開催する事とし、開催日も例年通り12月第一土曜日の12月5日を予定する事になった。

開催時間、参加費用等については、「本館牡丹園」と打ち合わせ後、詳細を後日お知らせいたしますのでご予約をリザーブお願いします。

本部総会・関西支部総会出席希望者受付中

9月の役員会で新しく制度化された本部総会への派遣について三宅幹事の辞退がありましたので、他の役員または会員ということとなるので、出席希望者は、大村支部長または二宮事務局長にご連絡ください。

なお、関西支部総会出席希望者も同様にご連絡願います。

本部総会・懇親会

平成21年10月25日(日)午前11時から
於 ホテルニュータガワ

小倉北区古船場町3-46 Tel.093-521-7000

会費:5,000円(兵庫支部負担)

関西支部総会・懇親会

平成21年10月18日(日)11:00~15:00
於 新大阪ワシントンホテルプラザ

会費:男性8,000円、女性7,000円

夫婦:14,000円

天気予報のリーディングカンパニー、(株)ウェザーニューズ創業者石橋博良氏(44米英)の講演及びミスター虎こと唐渡吉則氏、MBSパーソナリティのトークショーを予定。



損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村 実良

(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

インド便り

毒ヘビ事件

メダカ小学校 高森千賀子(44米英)

メダカ小学校は今年の7月から9年目に入り、総生徒数は49人になりました。皆様方のご支援のお陰です。

7月5日に開催された兵庫支部総会に出席のご有志の方々からの寄付金は、他の方々からの分と合わせて、生徒の制服、ベルト、靴ソックス、教科書、靴スタンド、道路に立て



(新しい制服・靴の生徒たち)

る学校の看板等々に利用させていただきました。この場を借りて、報告とお礼を申し上げます。



(新調の音スタンド)

さて、今日は最近起きたニュースをお話しましょう。学校の隣りの家の女性が、掃除中にヘビに咬まれた。長さ1m以上、直径は10cm位の大きい毒ヘビだという。すぐに足を縛り、学校の校長と女性の夫とが急いで医者連れて行った。しかし医者は、「手の施しようがない。連れて帰りなさい」と。ここでは血清すらないのだ。彼女の足からは、ドス黒い血が多量に出て気を失ったようにグッタリとなっていたという。このまま死ぬしかないのかと、家族は泣き崩れ、隣人たちも続々と集まって来て、心配そうに見守っていた。

その後、遠くの村に祈祷師のような人がいると聞き彼らは藁をも掴む気持で走った。すると、その祈祷師は「ヘビが『お前たちはオレの親戚のヘビを殺しただろう。だから復讐をしたのだ』と言っている」と彼らに伝えた。確かに彼らは他のヘビを危険だからと殺した。それで謝ったそうだ。ヘビが喋ったのか？それともヘビの霊が祈祷師に乗り移って代弁したのか？いずれにしてもそんなバカなことがあるはずがない。

私は校長に「あなたの目の前でヘビがそう言ったのか？」と尋ねると、「いいえ、でも私は信じている」との返答。ヘビが「2日間の猶予を与える。供養をして礼拝をしろ。それから銀で2匹のヘビの像を作り、お寺に奉納しろ」とも言ったそうで、校長は学校を2日間欠席してまで、お寺にこもり、お祈りをした。2日目にはお寺で4~500人を招待して食事を振る舞った。生徒たちと私も行った。質素な食事だが、子供たちは無邪気にたらふく食べた。が、私はヘビのことなので、何だか余り食が進まなかった。

驚くべきことが起こった。礼拝後、件の女性は途端に元気になり、どこもどうもないのだ。毒ヘビに咬まれて、血清注射もなにも治療せずして、ただお祓いだけで回復するなんてあり得るか!! あなたはこの話を「信じる派」それとも「信じない派」??

それが今度は、その女性が「ヘビが1週間後にもう一度供養せよと言っている」と話したそうだ。

今日がその日だった。(現地時間8月31日午後9時発信)



兵庫支部月例会8月「三金会」

お盆が過ぎた8月21日(金)午後6時から「三金会」がJR元町駅南の「本館牡丹園」にて8名の参加で開催された。

出席者：大村支部長、山本、中村、二宮、山田、安徳、平間、名越(順不動・敬称略)

7月の支部総会について、本部総会への出席者について、関西支部総会などについて話し合われたが、役員会を開催して、きっちりと決めていこうということになった。



(後列左から名越、平間、安徳、山田)

(前列左から大村、山本、中村、二宮)

関西支部総会講演者：石橋博良氏プロフィール

昭和22年千葉県生まれ、昭和44年北九州市立大学米学科卒業後、安宅産業㈱入社、昭和48年海洋気象情報会社オーシャンルーツ(本社シリコンバレー)に転職、昭和51年「29歳」でオーシャンルーツ日本支社代表取締役社長に就任。昭和55年日本支社長と兼務でアメリカ本社国際マーケティング及び商品開発担当副社長に就任、昭和61年オーシャンルーツから陸上及び航空部門を買い取り独立して「ウェザーニューズ」を設立、代表取締役社長に就任。平成5年かつての親会社オーシャンルーツを買収。平成5年ニュービジネス大賞を受賞、平成12年ナスダックツージャパンへ上場、現在は東証一部へ指定替え、平成20年アントプレーナー・オブ・ザ・イヤー日本代表

現在：勸気象業務支援センター理事、米国気象学会員、在日米国商工会議所会員、日本経済団体連合会会員、千葉大学客員教授

関西支部懇親会出演者：唐渡吉則氏プロフィール

昭和14年10月18日生まれ、関西大学卒
毎日放送のラジオ番組でタイガースパーソナリティとして放送歴30年
平成10年(1998年)初めての阪神タイガース球団公認歌「六甲おろし」を発売
タイガースファンの間では「ミスター虎」と呼ばれている。

<放送番組>

*「唐さん・一枝の艶歌でOH!きに」

日曜日 pm12:00~pm1:00

*「三枝(チグチ)輝行の商い勘所」

日曜日 am9:30~am10:00

*現在、桜井一枝さんとのデュエット曲ヒット中

「ありがとう御堂筋」(浜村淳作詞・岡千秋作曲)

*星野仙一後援会「虎仙会」・・・副幹事長

*株式会社クリエイティブ・タグ・・・代表取締役

関西支部総会・懇親会：平成21年10月18日(日)
午前11時~午後3時
於新大阪ワシントンホテルプラザ (一面参照)

世界遺産熊野古道を歩く 一番外編一

大阪天満から始まる熊野街道

古の都人達は京から淀川を舟で下り、大阪天満辺りの船着場で下船して、熊野を目指して陸路を南下して行ったのだという。京阪天満橋駅向い側にあるかつて



(八軒家船着場の跡)

の船着場「八軒家船着場の跡」の石碑がたっているのは「昆布処永田屋」の店舗の前だ。ここから熊野街道の旅が始まる。

土佐堀通の広い道路を西へ、二つ目の交差点を左折してすぐ左手に熊野九十九王子の第一王子の「窪津王子」跡と言われる坐摩(いかすり)神社がある。神社は旧地名では、東区渡辺町に鎮座しており、全国の渡辺・渡部等の姓の発祥の地であると御由緒略記に記されている。

土佐堀通の広い道路を西へ、二つ目の交差点を左折してすぐ左手に熊野九十九王子の第一王子の「窪津王子」跡と言われる坐摩(いかすり)神社がある。

神社は旧地名では、東区渡辺町に鎮座しており、全国の渡辺・渡部等の姓の発祥の地であると御由緒略記に記されている。



(坐摩神社)

松屋町筋と谷町筋の中間の通りをひたすら南下すると右手に南大江公園が見える。この公園の西側に第二王子の「坂口王子」跡がある。朝日神明社跡(坂口王子伝承地)という説明板があり、明治40年に此花区春日出中に移座されたとのことで、旧地には狸坂大明神が鎮座されている。(写真左)

さらに南下して行くと直木三十五の生誕地である安堂寺町の通りに来る。樹齢650年と言われる大樹「槐(エジユ)」の下に「白蛇大明神」の祠が建てられ、榎木大明神として親しまれているとのこと。この祠の南側に直木三十五の文学碑がある。(写真右)



さらに南下して長堀通を越えて、左折し(東へ)谷町筋より一つ東側の道路を南下して行く。上町中学校横にある道標によれば天満から2.2kmということだ。(写真左)これまでの道中でも所々に写真の様な道標があり、天満からの距離が表示されている。ここまでの道標は比較的新しく中には昨年作られたものもあったが、南の阿倍野区や住吉区辺りでは昭和年代に作られたものが増える。南下を続けて行くと、近

松屋町筋と谷町筋の中間の通りをひたすら南下すると右手に南大江公園が見える。この公園の西側に第二王子の「坂口王子」跡がある。朝日神明社跡(坂口王子伝承地)という説明板があり、明治40年に此花区春日出中に移座されたとのことで、旧地には狸坂大明神が鎮座されている。(写真左)

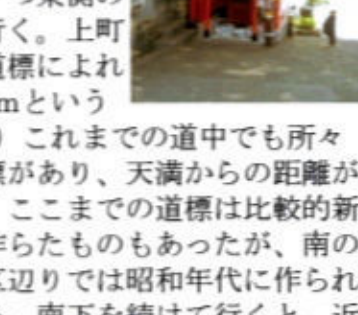
さらに南下して行くと直木三十五の生誕地である安堂寺町の通りに来る。樹齢650年と言われる大樹「槐(エジユ)」の下に「白蛇大明神」の祠が建てられ、榎木大明神として親しまれているとのこと。この祠の南側に直木三十五の文学碑がある。(写真右)

さらに南下して長堀通を越えて、左折し(東へ)谷町筋より一つ東側の道路を南下して行く。上町中学校横にある道標によれば天満から2.2kmということだ。(写真左)これまでの道中でも所々に写真の様な道標があり、天満からの距離が表示されている。ここまでの道標は比較的新しく中には昨年作られたものもあったが、南の阿倍野区や住吉区辺りでは昭和年代に作られたものが増える。南下を続けて行くと、近



松門左衛門の墓の説明板がある。谷町筋の大通りに面した大きなマンションの南側の細い路地に入って行くと、ひっそりと佇んでいる。(写真右)

どんどん南へと歩き、天王寺署の角を右折して一旦谷町筋に出てすぐ左斜めに入る道を行くと四天王寺だ。境内に大きな石があり石碑には「熊野権現礼拝石」とある。(写真左)往古より熊野詣には



松門左衛門の墓の説明板がある。谷町筋の大通りに面した大きなマンションの南側の細い路地に入って行くと、ひっそりと佇んでいる。(写真右)

どんどん南へと歩き、天王寺署の角を右折して一旦谷町筋に出てすぐ左斜めに入る道を行くと四天王寺だ。境内に大きな石があり石碑には「熊野権現礼拝石」とある。(写真左)往古より熊野詣には

先ずこの場所にて熊野権現を礼拝し、道中の安全を祈ったとのこと。

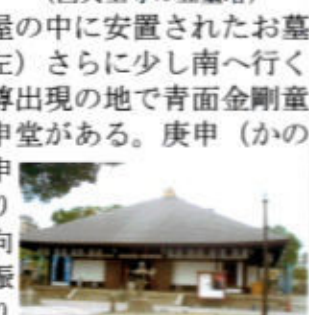
四天王寺と言えば五重塔と刷り込まれているので、一応カメラに収め南大門から退出し、そのまま南へ150m進むと竹本義太夫の墓のある超願寺の前に来る。墓地内に入り、少し進むと建屋の中に安置されたお墓があった。(写真左)さらに少し南へ行くと日本最初の庚申尊出現の地で青面金剛童子を本尊とする庚申堂がある。庚申(かのえさる)の年の庚申



(四天王寺の五重塔)

の日に祈り除災無病の霊験あり以来庚申日が縁日となり「北向きこんにやく」等の店が出て賑わうとのこと。熊野古道めぐりでも庚申さんが散見せられる。

天王寺駅へ着きそこから路面電車が通る阿倍野筋を南下して行く。天満から6.5kmという表示の熊野街道道標を通過した辺りで電車道と分かれ、松虫通りの松虫交差点からやや狭い道



(庚申堂)

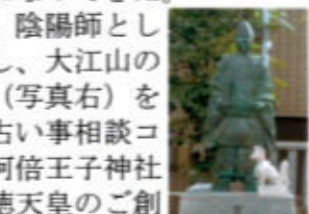
(熊野街道パネル(左)と熊野街道)に入ると都会の喧騒から外

落ち着いた街道らしい雰囲気になってきた。やがて安倍晴明神社に到着。陰陽師として知られ花山天皇の退位を予知し、大江山の鬼退治を指導した安倍晴明公(写真右)を祀る神社である。社務所には古い事相談コーナーがある。すぐ近くには阿倍王子神社(5番目の王子)がある。仁徳天皇のご創建、あるいは往古この地の豪族阿倍氏の創建ともいわれているとのこと。

また電車道と合流し、しばらく帝塚山辺り位まで電車道を南へと進み、再び電車道と分れ南海高野

線住吉東駅北側の踏切を渡り住吉大社へと向かう。ここにはわが故郷、備後の国東城から享保18年(1733)と記された大灯籠2基が寄進されて

いると聞き是非確認しておきたいと立ち寄った。吉祥殿の近くに約3mの高さの大きな灯籠があり、正面には備後国東城とははっきりと記されていた。(写真左)前から、横から後ろからとカメラに収め満足して



住吉大社を退出する頃は、既に午後4時をかなり過ぎていた。ここからゴールの南海電車浅香山駅まで推定3~4km。南へ南へと進み、大和川に付きあたり遠里小野橋(おりおの)を渡ると堺市だ。午後5時15分ゴールイン。

住吉大社第3本宮

住吉大社第3本宮



(住吉大社第3本宮)

住吉大社を退出する頃は、既に午後4時をかなり過ぎていた。ここからゴールの南海電車浅香山駅まで推定3~4km。南へ南へと進み、大和川に付きあたり遠里小野橋(おりおの)を渡ると堺市だ。午後5時15分ゴールイン。

住吉大社を退出する頃は、既に午後4時をかなり過ぎていた。ここからゴールの南海電車浅香山駅まで推定3~4km。南へ南へと進み、大和川に付きあたり遠里小野橋(おりおの)を渡ると堺市だ。午後5時15分ゴールイン。

住吉大社を退出する頃は、既に午後4時をかなり過ぎていた。ここからゴールの南海電車浅香山駅まで推定3~4km。南へ南へと進み、大和川に付きあたり遠里小野橋(おりおの)を渡ると堺市だ。午後5時15分ゴールイン。



歩こう会 8月例会

高野山奥の院を訪ねる

5年前世界遺産に登録された直後の16年8月に、熊野古道ウォーキングツアーを実施して以来のバスツアーとなった今回の高野山もまた5年前に熊野古道と同時に世界遺産に登録されたのである。というよりは世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の中に熊野古道と高野山があるのだ。

8月9日(日)07:30垂水駅から、07:50名谷駅から、そして08:30三宮駅から読売旅行のツアーバスに乗り込んで一路高野山を目指す。参加者は二宮、伊藤平間、元田、安徳、松山、名越の同窓生7人、ゲスト参加者は松山夫人、山浦夫妻、後藤、角田、森岡、立川、大竹の8人、総勢15人の参加となった。

湾岸線・阪和線を経由して泉南ICでおり国道24号線を東へと進み道の駅「紀ノ川万葉の里」に到着したのは10時半頃。トイレ休憩の後、24号線から480号線へと入り大門の横を通り抜けて

金剛峯寺前の駐車場に到着したのは50分後。小雨がぱらつく中を傘を差してお参りする。伝統的に歩こう会は雨が降らないと言っていたのに…と、二宮会長が嘆く

高野山は弘法大師(空海上人)が816年真言密教の根本道場として開創されたもので、1593年に秀吉が亡母の為金剛峯寺が建立され、1863年に再建されたのが現在の建物だ

そう。石庭としては我国最大の蟠龍庭があり、雲海の中で雌雄一対の龍が奥殿を守っているように表現されているのだと。トントンとキョロキョロしながら奥まで進むと新別殿でお茶のサービスが受けられる。

再びバスに乗り狭い道をやっとの思いで通り抜けて到着したのは金剛三昧院で

その向かいにある講堂のようところで精進料理の昼食をとる。ごま豆腐が美味でお土産に買って帰った。

昼食後の休憩時間に金剛三昧院の自由参観である。

金剛三昧院は北条政子が頼朝を弔うため建てた寺で、境内には日本で二番目に古いもので1223年政子が頼朝・実朝両公菩提の為建てた



(道の駅紀ノ川万葉の里)



(金剛峯寺にお参り)



(蟠龍庭)



(新別殿ではお茶のサービス) その向かいにある講堂のよう



(精進料理に舌鼓)

多宝塔があり(写真右)、同時期に建てられた経蔵(写真右)は鎌倉時代の校倉造の好標本と説明されていた。



バスに再び乗車し奥の院前バス停の駐車場へとやってきた。時間の関係で参道の途中から入って行くのだと。

作務衣を纏った坊主頭の若い男がガイド役となって我々の方に向かって語りながら、後ろ向きに歩いて行く。何度も歩いている道なのでそんな事が出来るのだ

ろう。最初は新明和工業、福助日本しろあり対策協会等などの企業・団体などのお墓が続く。阪神淡路大震災の物故者を慰霊するお墓もあり神戸市民を代表して合掌。ガイドさん曰く、合掌とは、仏を象徴する右手と人を象徴する左手を合わせることで仏と一体化するのだと。した(後向きに歩くガイドに誘導され)がってご焼香の時は左手でなく、右手ですべきだと。

ぞろぞろと歩いて行くと「平間家」と大きく記されたお墓があったので平間氏とともに写真をパチリ。(写真右)

加賀前田家二代目利長の墓所

やってきた所でガイドさんの説明、昔の墓はこのような五輪塔の形であるがこのお墓の輪郭が現在の卒塔婆の上部に形成されているのだと。成程そうかと納得。また曰く、向い側に利長夫人のお墓があり、夫婦別々が基本だったと。御廟の橋までやってくると、橋の手前にお地藏さんが並んでおり人々が水をかけながら拝んでいる。水向地藏というのだそうだが、本来は水をかけるのではなく、水を手向けるものと説明あり。御廟の橋を渡る前に一礼合掌してがら廟地に入る。ここからは撮影禁止。

弘法大師御廟をお参りした後は往路とは別の道で、駐車場まで帰る。土産物店ではお昼に賞味したごま豆腐を買い入れる。高野山からの帰路、往路とは別の道に入ったと思うと、柿の葉ずし本舗「たなか」はしもと店に到着。結局ここでも買い物物をさせられて、京奈和道・南阪奈道を経由して阪神高速に入り無事帰神。

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内 本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

「三金会」

毎月第三金曜日 午後6時～

会費:3,500円(男性)

2,000円(女性)

「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時～

参加費:無料、ドリンク/500円

